



シラバス参照

タイトル「**2016年度 教養科目シラバス**」、フォルダ「**2016年度 教養科目シラバス—サテライト科目**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目名	地域暮らしの健康学B		
担当教員	藤永 博		
対象学年		クラス	
講義室		開講学期	前期
曜日・時限	時間外	単位区分	
授業形態	講義	単位数	2
準備事項			
備考	全学部・全学年 実施場所：南紀熊野サテライト（田辺市）		
科目名（英語表記）	Health Studies for Community Life B —Experiential Learning through Cycling Map Making—		
授業の概要・ねらい	この授業では、健康的な地域暮らしのため、地域の魅力を広く内外に伝えるためのサイクリングマップを実際につくり、その活用方法や期待される効果等について考察します。2回目の授業で紀の川エリアでのサイクリングマップを活用した先駆的な取り組みを視察し、サイクリングマップの機能、構成、可能性などについて学びます。そのうえで、3回目以降、サテライト周辺、上富田、田辺市、白浜町などで地域を選定して、サイクリングマップの企画・制作を行います。サイクリングマップの企画・制作にあたっては、紀の川サイクリングクラブ（KCC）の関係者の方々や地域の自転車愛好家等から指導・助言をいただきます。予備的な知識やスキルは必要ありません。すべて授業の中で身につけていきます。		
授業計画	<p>第1回 4月23日（土）13:00～17:00 サイクリングマップ入門 今、なぜ自転車か／サイクリングマップの機能・構成・可能性／フィールドワークについて／サテライト周辺のサイクリングマップを考える</p> <p>第2回 6月4日（土）13:00～17:00 フィールドワーク—紀の川サイクリングマップを利用したツーリング体験 紀の川エリア・サイクリングマップを利用したフィールドワーク（紀の川市）／どのような情報をサイクリングマップに盛り込むか</p> <p>第3回 7月9日（土）13:00～17:00 健康づくり・地域づくりのためのサイクリングマップ フィールドワークのふりかえり／サイクリングマップ制作の全体企画（エリア・機能・構成）／サイクリングマップの作り方／身近な場所のサイクリングマップを考える</p> <p>第4回 7月16日（土）13:00～17:00 夏のサイクリングに備えて—知って防ごう熱中症／サイクリングマップの制作（サイクルライフナビゲーターの絹代先生をお招きする予定です。）</p> <p>第5回 7月23日（土）13:00～17:00 サイクリングマップの制作・情報収集（可能であればフィールドワーク）</p> <p>第6回 8月20日（土）13:00～17:00 サイクリングマップの制作・情報収集（可能であればフィールドワーク）</p>		
到達目標	<p>①サイクリングマップの制作をとおして健康的なライフスタイルや地域の魅力について理解する。</p> <p>②グループワークやフィールドワークの手法について体験的に学ぶ。</p>		
成績評価の方法	サイクリングマップの制作をとおした学習の過程が明らかになるように、毎回、レポートを書いてもらいます。レポートと完成したサイクリングマップをポートフォリオの形でまとめたものを総合的に評価します。		
教科書	使用しません。必要に応じて資料を配布します。		
参考書・参考文献	『グループ学習入門』 新井和広・坂倉杏介[著] 慶應義塾大学出版会		
履修上の注意・メッセージ	「なぜ今、自転車なのか」「自転車は本当に健康づくりに適しているか」「日本の、あるいはあなたの住んでいる地域の自転車利用環境はどうなっているか」など、問題意識をもって受講してください。		
履修する上で必要な事項			
受講を推奨する関連科目			

授業時間外学習についての指示	授業中のグループワーク（ディスカッションや制作）に備えて必要な情報を収集してください。詳細については授業中に説明します。
その他連絡事項	自転車やサイクリングマップに関心がある方であれば、どなたでも受講は可能です。紀の川市でのフィールドワークではレンタル自転車（有料）が利用できます。



Copyright (c) 2008 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.